



地域連携室だより 2020 夏

地域医療連携室室長就任にあたって



特任副院長（消化器内科） 水上 祐治

7月から地域医療連携室室長を担当することになりました水上です。厚労省が提唱している地域完結型医療が全国的に普及し、松山市でも急性期医療～在宅医療～介護施設のネットワークが整備されつつあり、当院でも前方連携、後方連携の件数が増加しています。また、過疎化、核家族化、高齢化、認知症の増加などを背景に、生活課題を抱えている患者さんも少なくありません。解決に向け行政職員とも連携しながら取り組んでいます。

新型コロナウイルスの流行を機に病院を取り巻く環境は大きく変わる可能性があります。変化に柔軟に対応し、診療所の先生方、介護施設の方々と情報交換しながら、良質の医療を提供できるように努めてまいります。

地域に根ざし、安心して受診して頂ける病院を目指し、医療連携室職員 12 名で一層の連携促進を図ってまいります。お気軽にご連絡ください。

治療と仕事の両立を目指した就労支援が 始まりました

この度、7月16日より、松山市民病院において、治療と仕事の両立支援を目的とした出張相談を毎月第3木曜日の10時～15時の間で開始させていただくこととなりました。

病院に通院・入院しているか否かに関わらず、がん・肝炎・糖尿病等の疾病により長期にわたる治療等のために職業生活上の悩みを抱えている方や、就職を希望する求職者の方々に寄り添って、少しでも早くいつもの日常を取り戻して頂けるお手伝いができたらと思っております。どうぞお気軽にお立ちより下さい。

ハローワーク就労支援ナビゲーター 岡崎 勝美



QRコードを読み取ると
就労相談ページにアクセスできます

地域連携室に新しくスタッフが増えました



にしむら よしえ
西村 好江

社会福祉士・精神福祉士
介護支援専門員

2月より、松山市民病院の地域医療連携室で勤務することになりました。患者さん、ご家族、地域の方々に寄り添い、その人らしい生活を送る事ができるように、ご相談させていただきます。先輩方にご指導頂きながら頑張っております。

よろしくお願い致します。

